

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	66	学校名	仙台市立蒲町小学校	校長名	毛利 雄一
------	----	-----	-----------	-----	-------

1 取組のタイトル, テーマ

緑いっぱい笑顔いっぱいプロジェクト



2 取組の紹介

【緑化活動】

緑化委員会では、1年を通して学校の花壇に花苗を植えて育てました。水やりや草取りなどを常時活動として行い、花壇を美しく保てるように活動しました。また、花の近くに花の名札を差し、花壇を見る児童が花や花の種類に興味を持てるようにしました。さらに、学区内のバス停近くの花壇に花苗を植える活動を行い、緑あふれる地域づくりを目指しました。



【ごみの分別】



教室や職員室で、ごみの分別をしています。ゴミ箱に写真のような表示を付けることは「ごみを分別しよう」という意識付けに繋がっています。また、印刷室に、印刷ミスの紙の回収箱や紙の分別コーナーを設置し、リサイクルできるように取り組んでいます。

【総合的な学習の時間の中で】

5年生の総合的な学習の時間では、蒲町の稲作について知るため、地域の農家の方をゲストティーチャーとしてお招きし、1年を通して継続的に農家の方と関わる機会を設けました。田植えや稲刈り、脱穀などの体験をし、育ったお米をお世話になったゲストティーチャーと一緒に味わう機会もありました。稲作についての理解が深まると共に、お米を大切にせず食べようという児童の気持ちも高まりました。



3 取組の成果 (児童生徒の変容)

高学年の児童を中心に、花壇の世話などの緑化活動を行うことで、緑化の意識を学校全体に広がっています。緑化委員以外の児童も、花壇の前で足を止め、関心を持っている様子が見られました。また、年間を通してごみの分別に取り組んだことで、資源を大切にする意識が児童、教員共に根付いています。